

## 元の世界に戻るために

この3年間で全ての国民が人生でこれほどの混乱と失調と損害を被った事件としてもう一度新型コロナウイルスの功罪を考えたと思います。功罪と書きましたが、どこに科学と社会の発展の「功」があったのか。このとんでもないバイオハザード、ソーシャルハザードの3年間で日本は何を得て勉強し発展させたのか。

未だにコロナ感染の原因も感染経路も対策も科学的に究明されていません。政府の対策が正しかったのか、専門家会議の出した結論は間違っていたのではなかったのか。医師会や製薬会社への対応は適切だったのか。感染研究所や全国の大学、研究機関は3年間で何を研究し、試験し、発表してきたのか。そしてメディアはその真実を正確に報道する役割を果たしてきたのか。

マスクが何のために必要だったのか。サッカーボールの網目にパチンコ玉大のウイルスを通過させるようなしるものにどん

な効果があつたのか。咳エチケット以外の効果はどう検証されていたのか。

主な感染原因が空気感染と判っているものに飛沫感染と接触感染の対策をとり続けたのは何故か。世界中が使っているコロナ対策の次亜塩素酸水の噴霧を日本だけが使わせないようにしたのは何故か。最初の一年の混乱は仕方がなかったとしてその後の対策がまったく改善されなかったのはなぜなのか。やまほどある「罪」の一番はこの3年間で国民に自分で決める意思を喪失させたことだと思います。

政府は責任を逃れるために専門家会議に判断を任せ、専門家会議は発言の責任を取らされないようひたすら過剰な安全サイドの対策を提言する。メディアは正確な科学的根拠に基づいた報道取材ではなくワイドショーの視聴率を稼ぎスポンサーの消毒剤と洗剤、アルコールメーカーのいいなりに世の中を煽り

まくる。テレビに登場する専門家と言われているコメントーターは自分で研究も実験もしていないことを賢しげにコメントする。これらに3年間洗脳され続け神経症集団と化した国民は、マスクをしていない人を指差すマスク警察と化し、他県から来た車に石を投げ、飲食店を迫害した。

コロナによる社会経済の崩壊の中で失業と自己破産がどれだけ進み、国富が海外ワクチンメーカーにどれだけ流れたか政治家はいまだに顧みていない。社会経済がポロポロになっていく危機よりも責任を取らされる個の危うさとコロナが続くことによる利権が大事だったのではないか。

これから2類が5類になりマスクの着装は個人の自由になり

ます。3年間の洗脳で不安神経症になった1億人がどうりハビリしていくか。まずはマスクを外すところから始めましょう。昨年から連載させていた気がつくのと1年を超えておりました。駄文でお目を汚していることをお詫びし今回で一旦の中断とさせていただきます。

## 札幌なにかができる

## 経済人ネットワークのご案内

このような過激な議論ばかりをしている訳ではありませんが、北海道を愛する人たちが真面目な勉強を重ねている札幌なにかができる経済人ネットワークへの参加者を募集しています。

詳しくは検索↓札幌なにかができる経済人ネットワーク



筆者紹介 株式会社あかりみらい代表取締役 越智文雄  
1980年北大法学部卒業。北海道電力、電気事業連合会、北海道洞爺湖サミット道民会議事務局次長などを歴任。電力業界で初代の危機管理担当室長の経験から自治体・企業へのアドバイザーとして活躍。環境・エネルギー問題の専門家。日本除菌連合会長、(一社)次亜塩素酸水溶液普及促進会議代表理事、札幌なにかができる経済人ネットワーク主宰。